

蓼科高校・長野大学連携講座

蓼科学「地元から学ぶ信州学」②

保科百助アーカイブを作る

ゴムサイ先生を探る②その前に

2017年10月10日

前川道博

長野大学・企業情報学部

不思議な形状のまち 立科町



立科町



ゴムサイ先生は何をした人？



ゴムサイ先生は何をした人？（生徒から）

- ・ 蓼科高校の初代校長
- ・ 子どもたちのためにいろいろなことをした人
- ・ 石を集めて標本を作った人
- ・ 私立保科塾を始めた人
- ・ 墨筆行商をした人
- ・ 貧しい人でも入れる学校をつくった
- ・ 図書館づくりに協力した人
- ・ 狂歌をつくった人
- ・ 新聞を発行した人
- ・ 酒を飲み過ぎて早死にした人
- ・ 長野県中を旅した人

ゴムサイ先生ってどんな人？



ゴムサイ先生ってどんな人？(生徒から)

- ・ いろいろな人にやさしかった人
- ・ 教育熱心
 - 貧しい人にも勉強を教えた
- ・ 少し変わった人
 - 自分だったら絶対にやらないようなことをしている
 - 意味がわからないことばかりする人
- ・ 今は立科町の有名人
- ・ 家に帰らない男
- ・ ひょうきんな人
- ・ 何があってもめげたりくじけない人
- ・ 足袋をすり切れるまで使って(物を大切に)していた人
- ・ うわきもの

ゴムサイ先生ってどんな人？(ある生徒)

- ・ 今ではめずらしい熱血教師だと思います。
- ・ 後先考えないような人というイメージがあるから、積極的で頭がよいけど、失敗をよくする人だと思います。
- ・ だけど、人の事を良く思う気さくでワイルドな人。
- ・ 多くの事を残した人。

ゴムサイ先生こと保科百助 (1868~1911)

- 立科町山部出身
- 鉱物標本採集
教育者
- 蓼科実業補習学校初代校長
- 私塾「保科塾」
- 筆墨の行商
- 信濃図書館創設に貢献
- 実物学習
- 部落差別撤廃の実践
- 『信濃公論』
- 狂歌
- 奇人

信濃における実物理科教育の祖
保科五無齋百助先生



明治元年(一八六八)立科町山部に生まれる。明治(四年)一八九(一)より学校教員となり赴任三校目で校長となり。明治三四(一九〇一)年退職する。山下六校を転任し赴任地の地域活性化に貢献する。退職後は、貧しくも向学心のある子どもたちのために授業料を安く設定した信濃初の私立中学校「保科塾」を長野市に設立し、多くの有能な人材を輩出した。明治四四年に四三歳の若さで他界し、立科町津金寺と長野市加茂神社にその功績を讃える記念碑が残る。教員退職後も、自ら県下各地の山野を歩きまわり鉱物を

中心に考古学・染色・織物などの資料採集をし、実物学習のため理科教材標本を作成、学校に頒布する。皇室・帝国大学(現東京大学)・帝室博物館(現国立博物館)にも標本を寄贈し評価される。型式風格を重んじる当時の理科教育から、いち早く現在のような実物実地教育に移行した先駆者である。尚筆墨行商をしながら図書館設立運動に尽力し信濃教育会刊風図書館を開創させた。

本名 保科百助
雅号 五無齋



学校長としての百助先生
鉱物学者としての百助先生

今年は信州デジタルコモンズ 「保科百助アーカイブ」をつくる

- **なぜゴムサイ先生か**
- **皆さんにとってこれはつまらない授業なのか**
- **本当に面白いものとは何なのか**
- **アーカイブをつくる＝タイムカプセルを開く**
- **アーカイブで蓼科高校が有名になる**
- **皆で面白がってUDCコンテストに応募しよう！**

ネットにはどう紹介されているか調べよう

- 「保科百助」で検索しよう
- どう紹介されているかを列記しよう
 - 特に面白いと思った記事
 - 何と紹介しているか
 - 誰が紹介しているか
- どんな資料があるかを調べてみよう
- 自分たちの班ではゴムサイ先生の何を探りたいと思ったかをその中から探し出してみよう